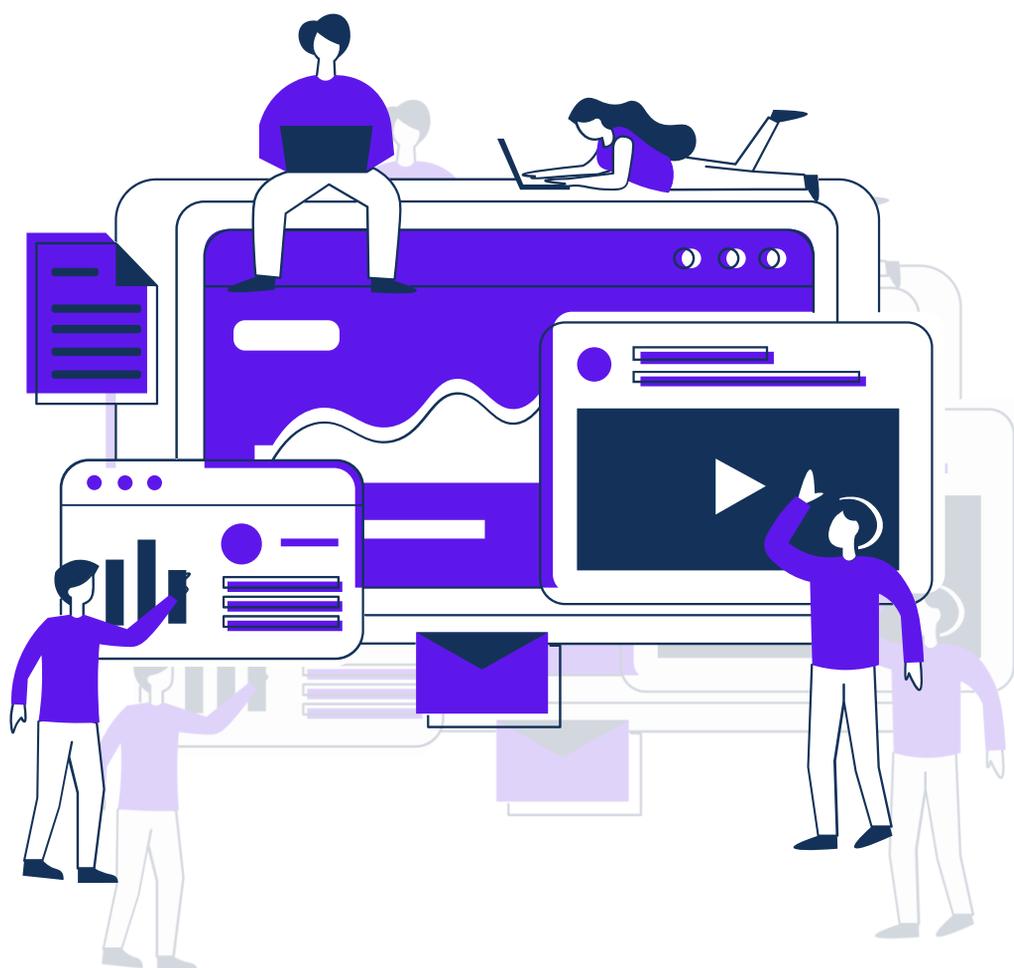


# 全国中小企業クラウド実践大賞2022

## 商工会会員事例集



## はじめに

この事例集では、「全国中小企業クラウド実践大賞2022」に出場した商工会会員による、クラウドサービス導入・活用事例を掲載しています。顧客や社会のニーズが多様化している昨今、デジタルを活用したビジネス環境の構築は欠かせないものであり、事業規模の大小に関わらず取り組む必要があります。

しかしながら、中小企業・小規模事業者においては、限られた経営資源で事業を営んでいる割合が高く、「アナログな価値観の定着」や「デジタル化による明確な目的・目標が定まらない」等の課題があり、デジタル化やデジタルトランスフォーメーション(DX)に向けた取り組みが浸透しづらい状態にあります。

掲載している会員の各事例では、コロナ禍や人手不足等を補うための業務クラウド化やコミュニケーションツールを活用した業務効率化の事例等、高付加価値化を実現した例をまとめています。

この事例集が会員事業者の皆様のDXに向けた取り組みへのきっかけとなれば幸いです。

2023年3月  
全国商工会連合会



## 事業概要

事業名称	全国中小企業クラウド実践大賞
期間	2022年4月1日－2022年12月31日
目的	<p>地域における人手不足の克服と、地域経済の持続的成長を確保するためには、中小企業等の「稼ぐ力」の増強が必要であり、この増強を実現するためには、クラウドサービスなどの情報通信技術(ICT)を有効活用することが不可欠です。</p> <p>全国中小企業クラウド実践大賞では、地域の中小企業等において、クラウドサービスの業務への活用度・社内での浸透度が高く、業務の自動化等による経営効率化に向けた身近なクラウドサービス実践事例や、クラウドサービスの先進的な活用による製品・サービスの開発強化等、新たな価値の創出を通じた収益力向上を実現する「攻め」のクラウドサービス実践事例を共有することで、地域の中小企業等の収益力向上・経営効率化の動機付けとし、将来の成長、競争力強化に寄与することを目的としています。</p>
概要	<p>地域の中小企業等が、クラウドサービス利活用の実践により、収益力向上・経営効率化した取り組みを「CLOUD INITIATIVE」として自己宣言します。自己宣言した者には、自己宣言の証となるロゴマークを贈り、ウェブサイト、パンフレット等に表示することで取り組みのPRに役立て頂きます。</p> <p>自己宣言した者がコンテストへ参加し、書面評価・公開プレゼンテーションを通じて高い評価を得た場合は、「モデル事例」・「優良モデル事例」としてロゴマークの格付を上げるとともに、総務大臣賞、全国商工会連合会会長賞等を贈ります。</p>
会場	地方大会(5回)、全国大会(1回)ともにオンラインで実施
主催	<p>クラウド実践大賞実行委員会</p> <p>構成メンバー：          全国商工会連合会・日本商工会議所・全国中小企業団体中央会          (一社)クラウド活用・地域ICT投資促進協議会          (一社)クラウドサービス推進機構          (一社)日本デジタルトランスフォーメーション推進協会</p>
共催	総務省
後援	<p>中小企業庁、(独法)中小企業基盤整備機構、(独法)情報処理推進機構、(一財)全国地域情報化推進協会、(一社)中小企業診断協会、(一社)テレコムサービス協会、(一社)日本コンピュータシステム販売店協会、(特非)ITコーディネータ協会、働き方改革推進コンソーシアム、(一社) IT顧問化協会、Re:Innovate Japan</p>

# スケジュール

日程	内容
6月1日-8月15日	自己宣言・モデル事例受付(一次)
8月24日	モデル事例認定(一次分)
8月16日-9月11日	自己宣言・モデル事例受付(二次)
9月5日	地方大会観覧募集開始
9月14日-9月21日	自己宣言・モデル事例受付(三次)
10月12日	関東・信越大会
10月14日	東海・北陸大会
10月21日	近畿・中国・四国大会
10月26日	九州・沖縄大会
10月28日	北海道・東北大会
11月1日	優良モデル認定
11月9日	全国大会観覧募集開始
12月21日	全国大会



# 目次(登壇順)



優良モデル事例

## 全国大会事例

### REPORT1

小さな温泉宿が挑むクラウド戦略 ..... 5  
～フロント業務の無人化でお客様とWin-Win!～  
株式会社中林工務店/旅館業(岐阜県・高山北商工会)

### REPORT2

田舎の土建業! 女性が中心となった働き方改革 ..... 7  
きっかけはクラウドツールの導入でした  
株式会社赤坂ボーリング/設備工事業(広島県・尾道しまなみ商工会)



モデル事例

## 地方大会事例

### REPORT3

クラウドを使ったリアルタイム経営 ..... 9  
株式会社マージネット/印刷業(和歌山県・上富田町商工会)

### REPORT4

クラウドを活用した縫製工場のDX ..... 11  
～小ロット・「超」短納期の実現～  
有限会社モードレディース/繊維工業(熊本県・長洲町商工会)

### REPORT5

総務人事から始めるDX化への第一歩 ..... 13  
アナログバラバラだった人事情報を見える化したら  
中央コンピューターサービス株式会社/情報サービス業(北海道・中標津町商工会)

## 小さな温泉宿が挑むクラウド戦略 ～フロント業務の無人化でお客様とWin-Win!～

### 課題

株式会社中林工務店は岐阜県高山市の奥飛騨温泉郷にある建設会社で、全8室の温泉宿「旅荘つゆくさ」の運営も手掛けている。宿は上高地までバスで30分という好立地にあり、年間を通じて登山客や観光客、外国人観光客で賑わっている。

代表は本業の建設業を行っており、民宿業務は代表の両親が切り盛りしていたが、80歳を超えてからは身体的に負担を感じながら様々な業務を行っていた。慢性的な人手不足もあり、新たに人を雇うことも難しく、高齢な両親だけで少しでも長く民宿の経営を続けたいと考えていた。



### 取組

民宿を持続的に経営できるよう、IoT技術によるクラウド型入室管理システムを活用し、ドア開閉システムを構築することでチェックインやチェックアウト等のフロント業務を撤廃した。

顧客は①パソコンやスマホにて宿泊予約を行い、②メールにて鍵代わりの部屋鍵番号を受領、③宿泊当日に部屋鍵番号をドア備え付けの端末に入力し入室④部屋を出るだけでチェックアウトという流れで宿泊でき、対人対応が不要となった。

<p>リモートロック導入における創意工夫点</p>	<p>①支払いはクレジットカード事前決済のみとし現金の授受を不要に！</p> 	<p>リモートロック導入によるメリット</p>	<p>①事前のやりとりも大幅に減少(予約システムの多言語化によりインバウンド対応済)</p> 
<p>②館内説明動画の制作によりスタッフによる説明を省略！</p> 	<p>③お客様対応は玄関に設置したタブレット端末によるテレビ電話で対応！</p> 	<p>②クラウド上で宿泊客の状況がリアルタイム管理が実現！</p> 	<p>③フロント対応がなくなった分、接客や他業務に費やせる時間が生まれ、おもてなし力UP！</p> <p>ようこそ 旅荘つゆくさへ</p> 
<p>④インバウンド対応のため館内表示や予約メールを多言語化に！</p> 	<p>⑤食事提供を止め素泊まりのみのサービスに変更！（泊食分離）</p> 	<p>④毎日チェックアウト後に清掃業者による部屋の清掃だけのオペレーションに！</p> 	<p>【お客様からの評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフで24時間チェックインできることが便利</li> <li>・無人なので非接触で安心</li> <li>・インバウンド客からはチェックインシステムがシンプルで事前のメール等全て多言語化対応であり大変使い性が高い</li> </ul>

## 効果

フロント業務の撤廃によって高齢な親だけでも民宿業務の提供が可能となり、身体的な負担が大きく減少した。平成30年の本システム導入後、対前年比で売上が2割以上UPし、年間宿泊インバウンド客は約500名増加した。地域内の民宿におけるインバウンド客割合は群を抜いてトップであり、インターネットで完結するフロント業務や素泊まり業態がインバウンド客のニーズに合致し、大きな効果を実現した。

一方で令和2年からの新型コロナウイルスの影響により、インバウンド客はゼロベースとなり、売上も大幅に減少したが、素泊まりにしたことで使わなくなった食事処を改修し、ワーケーションスペースとして活用したり、リモートロックシステム導入時に現金払いの廃止や館内説明動画の制作等を行っていたおかげでスムーズに非接触型営業へ転換でき、コロナ過における新たなニーズに対応することができた。

## 登壇者より

今後はこのリモートロックシステムを同じような悩みを持つ宿泊施設に販売する計画を実行中である。今後も時代によって変わっていくお客様のニーズを的確に捉え、宿もアップデートし続けることで持続的な経営をしていきたい。

企業名:株式会社中林工務店  
 所在地:岐阜県高山市奥飛騨温泉郷一重ヶ根200-321  
 設立年月:平成4年3月(法人化)  
 事業内容:総合工事・旅館業(民宿)  
 従業員数:4名  
 企業ホームページ <https://www.tuyukusa-hirayu.com/>  
 発表動画 <https://youtu.be/vJtiqtswdvk?t=2600>

## 田舎の土建業！女性が中心となった働き方改革 きっかけはクラウドツールの導入でした

### 課題

広島県尾道市で、さく井工事業・設備工事などを行っている赤坂ボーリング。以前はアナログな社風で、社長自身はガラケーを利用、メールアドレスは代表のアドレスが1つだけ、他社とのやり取りは電話かFAX、データを持ち出す際にはUSBメモリを使用、40年間の蓄積された2000件の顧客データをはじめ、業務の大部分を紙ベースで運用している状況だった。

従業員が日中、現場に出ていることが多いため、従業員同士の連絡や、帰社後の事務仕事による長時間労働が長らくの課題であり、特に西日本豪雨災害後は井戸工事の需要が急激に増加し、業務効率化の必要性を痛感した。

創業して37年、社員数11名、広島県尾道市を拠点  
さく井工事、ポンプ設置工事、井戸の再生、洗剤の製造販売  
さく井工事（井戸作成）



ポンプ設置配管工事



井戸の洗浄・再生



洗剤や芳香剤の製造販売



取り組む前は「どこにでもよくある感じ」だったと思います。  
苦手というよりも「不便だと思わずに当たり前」な状態でした。



### 取組

BCP対策の観点も踏まえ、デジタルに強い商工会会員企業をパートナーに迎え、社内インフラのクラウド化を推進し、定期的な社内勉強会を実施することでクラウドツールの定着・習慣化を目指していった。

#### ①顧客データ

2000件以上ある紙の顧客データをGoogle Workspaceで社員誰もが簡単に閲覧できるデータベースを構築。1件ずつ住所、電話番号等を入力していき、データ化を進めた。また、マイマップ機能を利用してGoogle Maps上に井戸工事の実績、現在の工事進捗状況、施工スケジュールなどの情報を入力していった。

#### ②社内連絡

社内連絡は紙のメモや口頭、個人LINEからChatworkに移行し、社員1人1人にiPhoneを支給した。グループチャットを最大限活用しながら簡単な操作で社内の情報を全社員で共有することで、組織としての体制整備を整えた。

## Google Workspaceの活用

業務に必要な全てのツールにどこからでもアクセス出来る。



コロナが感染拡大する中  
在宅勤務の導入を難なく実現  
業務への影響はゼロ



## Google WorkspaceとChatworkで社内情報の基盤づくり！



## 効果

### ①顧客データ

社員がどこにいてもスマホやタブレットで井戸の工事状況を確認でき、外出先でもお客様からのお問い合わせ対応が可能となり、災害後に大きく需要の高まった新規井戸工事の引き合い等にも実際の事例を見せながら営業活動が可能となっている。マップへの入力はお子様のいる在宅勤務の女性社員が行っており、本システム導入に伴って在宅勤務環境の整備も行ったことで、社員の働きやすさが向上した。

### ②社内連絡

「連絡し忘れ」や「言った・言わない」といったミスはほぼ解消。全員の情報や行動がChatwork上に集約されるので、事務員と現場作業員がお互いを尊重し合うようになり、業種間の距離が大幅に縮まった。デジタル活用で業務スピードが格段に向上し、デジタルに抵抗感・苦手意識を示していた社員も、少しずつ理解が深まっている。

## 登壇者より

現在クラウドツールを10個程度導入しているが、活用できているのは半分程度のように感じており、今後各システムがより社内に定着して活用・習慣化するように進めていきたい。しかしデジタルの使いすぎは人によってはストレスになりかねないので、個人のペースに合わせて定着が進めばと考えている。新たなツール導入は社長一人が進めるのではなく、社員みんなで進めていくことが重要であり、特に当社の場合は女性社員が中心となって導入から活用までトライしていただいた。今後も人と人とのコミュニケーションはしっかりとアナログに頼り、明るい未来を広げていきたい。

企業名:株式会社赤坂ボーリング  
所在地:広島県尾道市御調町丸門田1467-1  
設立年月:昭和56年7月  
事業内容:設備工事業(さく井戸工事、水道設備工事等)  
従業員数:11名  
企業ホームページ <https://i-ido.com/>  
発表動画 <https://youtu.be/vJtiqtswdvk?t=3262>

## クラウドを使ったリアルタイム経営

### 課題

名刺、封筒、チラシや圧着はがき等を作成する株式会社マージネット。チラシなどの印刷物は同じ商品が存在しないすべてがオリジナル商品の為、常に新しいものを作成している特殊な製造業である。そのため、事務作業もその都度新規で行わなければならない、①営業担当の見積書・作業指示書等作成事務における低生産性②多くの紙の作業指示書による情報交錯③営業担当と製造担当の電話連絡による生産性低下④総務部門における集計事務等のアナログ管理が経営上の問題となっていた。

### 取組

必要な情報を一元管理し、スピーディーに会社運営できるようにアナログからデジタルへの移行を実施。クラウド型基幹システム「MIS」、無料版slack、奉行クラウドの導入を行った。

#### ①MIS

見積もり試算、受注管理、作業指示書発行、売上処理、請求書発行まで製造にかかわる一連の事務スキームを一括管理できる独自システム。自社の業務内容に合うよう、事務フローをシステムに落とし込み、自社開発した。

#### ②slack

PC、タブレット、スマホ等、どんなデバイスでも時間や場所にとらわれずアクセス可能なコミュニケーションツールであり、コストの観点から無料版を導入。無料の範囲内でグループチャットやチャンネルなどを最大限活用している。

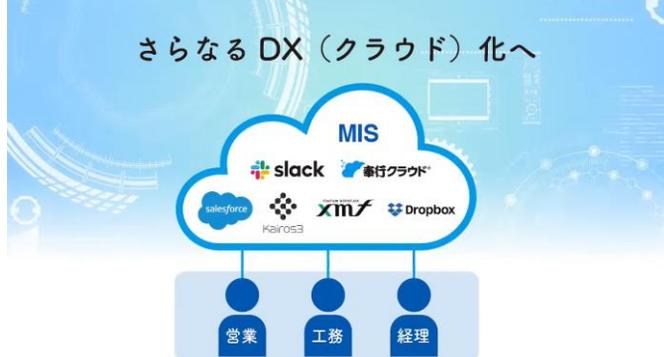
#### ③奉行クラウド

タイムカードによる出退勤管理を廃止し、奉行クラウドを導入。タブレットやスマホ、PCで打刻することが可能となった。





- |                          |                          |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 リアルタイムでの<br>損益情報・売上予測  | 2 社員のコスト・<br>時間意識が向上     |
| 3 担当引継ぎや病欠等<br>の際もトラブルなし | 4 残業時間の大幅抑制・<br>有給取得率の向上 |
| 5 社内ペーパーレス化<br>を実現       | 6 一人あたり売上高<br>および粗利額が上昇  |



## 効果

### ①MIS

経験年数等を問わず、誰でもクラウド上に必要な情報を入力するだけで見積算出や作業指示書等が作成でき、変更があった場合もリアルタイムで更新が可能。作業担当者はタブレット端末から作業指示書を確認し、作業結果をシステムに記録していくことで実際の工程を営業にフィードバックする。また、履歴を過去データとして蓄積することで改善点を洗い出し、赤字商品の改善に成功した。

### ②slack

いつでも発言し合うことができるので、言った言わないの伝言ゲームがなくなり、誤認識が大幅に減少。他部署間の会話も確認できるため、課題事項が発生した時に解決策を持つ他部署が対応するなど、問題点やプロジェクトの進捗を共有することで縦割りが排除され、スムーズな業務進行に繋がった。

### ③奉行クラウド

あらゆるデバイスで打刻した内容がリアルタイムで把握できるので、総務部門でこれまで月末に行ってきた30人以上のタイムカード集計業務が不要となり、残業時間の計算や有給取得管理など、労務管理にかかる事務作業時間が大幅削減した。

## 登壇者より

クラウドツールを導入したことで、何事も集計作業が終わってみないと結果が分からないといった事務フローが改善され、ペーパーレス化や残業時間の短縮、粗利益率の向上など、多くの副次効果が生まれ、会社として強靱な体制づくりに繋がったと感じている。現在では他にも様々なツールを導入しており、今後も積極的に取り入れながら、より生産性を高めた会社作りをし、地域になくてはならない会社として成長していきたい。

企業名:株式会社マージネット  
 所在地:和歌山県西牟婁郡上富田町生馬811-1  
 設立年月:平成元年7月  
 事業内容:印刷業(各種デザイン・印刷・製本・アセンブリ・配送業務)  
 従業員数:36名  
 企業ホームページ <https://mergenet.co.jp/>  
 発表動画 <https://youtu.be/n4g7EuZW6zg?t=1926>

### クラウドを活用した縫製工場のDX ～小ロット・「超」短納期の実現～

#### 課題

有限会社モードレディースは設立37年、レディースインナーウェアやマスクを中心とした婦人衣料品等の縫製加工業を行っている。アパレル市場では低価格・高品質をうたう外国企業の商品が市場の97.6%を占めており、国内の縫製工場は価格競争が厳しい状態。

2000年代以降、ファッションの多様化により、短納期で少ない数の納品を求められるようになり、同社がエンドユーザーのニーズを満たすには「業界トップレベルの小ロット・短納期」によるサービスの提供を実施していく必要があると考え、クラウドツールの導入に至った。



#### 取組

営業や管理など業務フロー全体への効率化を実現するため、衣服を作りたいユーザーと作れるサプライヤーがクラウド上で受発注等のコミュニケーションが可能なプラットフォームサービスである「sitateru CLOUD」を導入。システムを活用してメーカーやブランドに「小ロット・超短納期」を提供するため、以下の目標を立て、業務に取り組むことになった。

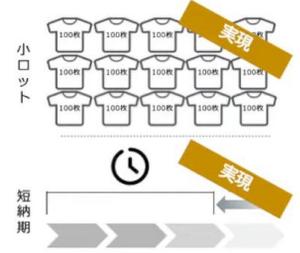
- ①プラットフォームを活用した新規案件受注の純増加
- ②取引情報の一元管理
- ③ITリテラシーが低いスタッフでも運用できる脱アナログ業務フローの実現

シタテル クラウド  
**sitateru CLOUD**とは

生産から販売まで、衣服・ライフスタイル産業の効率性を高めるクラウドサービスです

「sitateru CLOUD」は、衣服・ライフスタイル産業のサプライチェーンに関わる全ての人々が、場所に依存することなく、円滑にコミュニケーションを取り、スムーズに事業を行える環境を提供するプラットフォームサービスです。

これまで極めて閉鎖的だった業界をオープンにするべく、ものづくりにおけるあらゆる取引をデジタル化することで、アパレル事業者全般の生産性向上を実現します。



## 効果

sitateru CLOUDの活用による業務効率化を進めることで、業界トップレベルの小ロット・短期納品サービスが実現可能となった。

### ①プラットフォームを活用した新規案件受注の純増加

システム内での仕事紹介やマッチング機能等を利用することで効率的に仕事を受注し、売上は前年比約10%増を実現した。同社は社長が一人で営業と現場管理を行っており、新規案件獲得が思うようにできていなかったが、システムでのマッチング機能を活用することで新規案件の獲得に繋がった。

### ②取引情報の一元管理

電話・FAXが当たり前でアナログな取引が多い業界で、言った言わないの取引がとて多かったが、システム内ですべての取引情報や受注内容、発注側とのコミュニケーションができるので確認作業、ミスが約1/5程度に減少した。

### ③脱アナログ業務フローの実現

同システムはわかりやすいインターフェースでスムーズに誰でも活用が可能。確認事項に対してボタン1つで受注側の意思が伝えることができるなど、パソコンに不慣れな方でも対応できるように工夫されており、業務フローの大幅な改善に繋がった。

## 登壇者より

システム導入により、社内インフラが大きく変化した。ITリテラシーの低い社員もいるので導入前は不安な部分もあったが、非常に使用しやすいユーザーインターフェースで活用につながっている。今後も積極的にDXに取り組むことで、繊維業界全体の生産性向上に少しでも貢献していきたいと考えている。

企業名: 有限会社モード・レディース  
 所在地: 熊本県玉名郡長洲町大字長洲2776  
 設立年月: 昭和59年1月  
 事業内容: 繊維工業(婦人用肌着等縫製)  
 従業員数: 12名  
 企業ホームページ: なし  
 発表動画 <https://youtu.be/MQPnGQcRWmQ?t=2682>

## 総務人事から始めるDX化への第一歩 アナログバラバラだった人事情報を見える化したら

### 課題

北海道中標津町で自治体などにシステム製品の提供を行っている中央コンピューターサービス(株)。しかし自社内ではあらゆる情報を紙やエクセルで管理している状態であり、システム会社とは思えないほど、アナログでの事務処理が多い体制だった。特に勤怠管理は1人1枚、毎日出退勤時間を手書き、押印し、総務はそれを1枚1枚目視で確認し、Excelに転記。休暇申請には上司の押印が必要で、上司がデスクにいない場合には一度持ち帰り、再度提出するなど、非効率的な事務を行っていた。人事等の社員情報はすべて別々のExcelで管理し、資格取得情報や過去の配属履歴等も効率的な管理ができていない状態だった。

### 取組

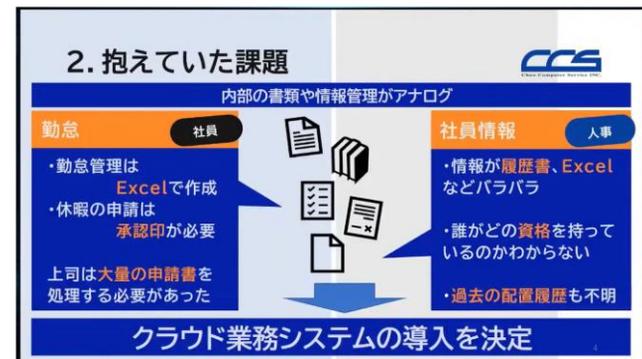
課題解決の為、勤怠、給与、労務、人事等、すべてを連動したシステムを導入したいと思い、バックオフィス業務に特化した奉行シリーズの導入を実施した。

#### ①タイムカードのデジタル化

従来の手書き&押印体制から、社員証カードを出入り口の機器にかざすだけの自動化体制を構築。時間外や休暇の申請も上司の承認印が必要だった体制から、システム上で入力申請&上司のボタン押下で決裁完了できるような体制を整えた。

#### ②人事情報

紙やエクセルなどでバラバラに管理されていた社員の情報を「人事奉行」にて一元管理する方法を構築。必要な情報を必要な時にすぐ確認することができるようになった。現在はデータの蓄積状態だが、メンバーの評価やスキルなどをリーダー職以上の全員がシステム内で確認可能とした。



### 3. クラウド業務システム導入



**社員** タイムカードのデジタル化で勤怠登録の負担減に成功 **勤怠管理クラウド**

【タイムカード作成】  
紙に記入&押印して提出  
→社員証カードを出入口の機器にかざすだけの自動化に成功

社員一人の1か月あたりの作業時間  
60分 → 10分

【申請書】  
申請書を作成して上司の承認印をもらう  
→システム上で入力&ボタン押下で完了できるように

**総務** 提出されたタイムカードを Excelに手入力  
**給与計算** →システム上でボタン押下完了

**社員** 書類に手書き  
**年末調整** →専用システムにて入力、ボタン押下するのみで完了

### 4. タレントマネジメントシステム導入



タレントパレットの1on1機能を使用し、評価を記録

上司とメンバーのコミュニケーションの記録を蓄積

「この行動を評価しました」「こういうポジションを目指すなら、この研修を受けたらどう？」

「こういった業務を経験したい」「研修マネジメントを目指したい」

記録を蓄積することで期末評価においても **正確性の高い評価を行うことが可能に**  
→メンバーにとっても納得性のある評価となり、次期へのやる気に繋がる

18

## 効果

### ①タイムカードのデジタル化

システム導入により、社員1人1か月当たりの事務作業工程が約1/6に短縮。また、総務部門の事務もシステムにアクセス後、ボタン押下で社員全員のタイムカード登録が完了し、時間外労働の給与計算までを自動化したことによって事務負担が大幅削減し、毎日社員が1人1枚紙を出力していた状態から大幅なペーパーレス化にも繋がった。

### ②人事情報

実装段階には至っていないが、今後は社員の人事情報を「戦略的人事異動」や「社員教育」に活用することを目指している。人材育成・最適配置等について入力データを分析し、社員の研修計画等を作成していきたい。

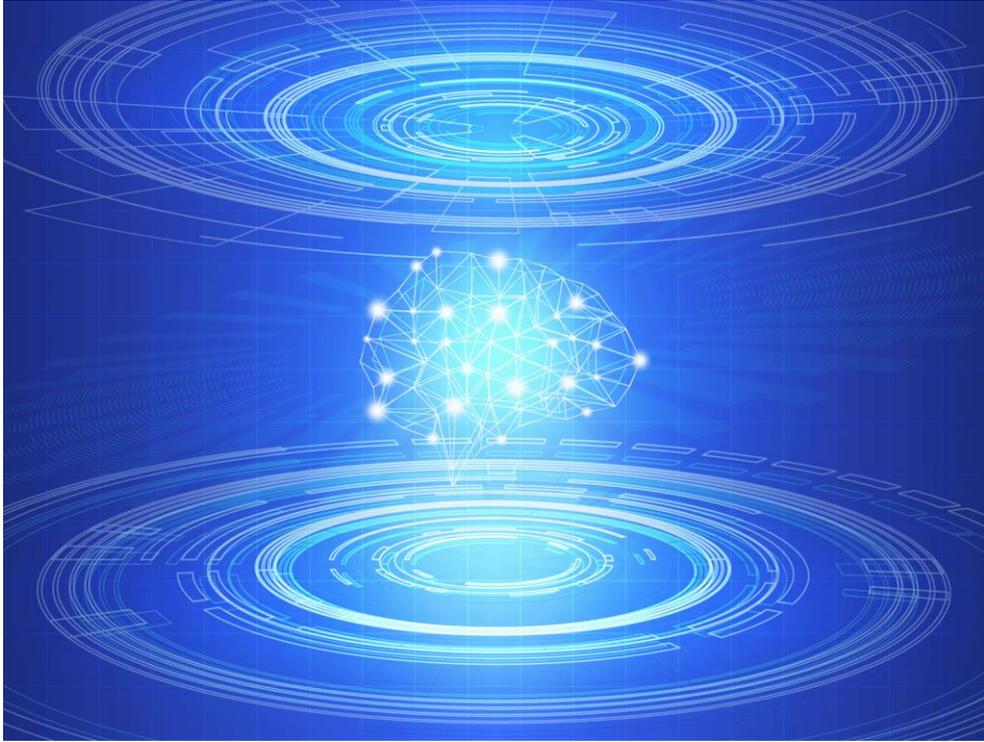
## 登壇者より

今後は社員スキルの可視化により最適な研修の実施や自己成長意欲の向上を促し、自ら成長する文化が根付いたやりがいのある職場にしていきたい。

業務時間の短縮により生産性が向上し、「会社の成長」に繋がり、個人スキルに見える化により適正な研修等を実施することでの「個人の成長」が掛け合わされ、企業の発展に繋がっていくと考える。今後も、「私たちは、お客様に頼られる地域のITパートナーを目指します」の企業理念を更に広く実現させていきたい。

企業名:中央コンピューターサービス株式会社  
所在地:北海道標津郡中標津町北町2-22  
設立年月:昭和56年7月  
事業内容:情報サービス業(プログラム開発及び開発に関する調査・分析・設計等)  
従業員数:107名  
企業ホームページ <https://www.ccs1981.jp/>  
発表動画 <https://youtu.be/To1ogKDJMz0?t=2158>





全国中小企業クラウド実践大賞2022  
商工会会員事例集

2023年3月

発行：全国商工会連合会 経営情報戦略課

東京都千代田区有楽町1丁目7番1号 有楽町電気ビル北館19階

問い合わせ：kj@shokokai.or.jp

発表タイトル・内容・画像は全国中小企業クラウド実践大賞2022  
の発表プレゼンテーション動画より抜粋し、作成しています。

全国商工会連合会